



佐太神社本殿（重要文化財）

佐太神社は『出雲国風土記』（733年）では「佐太御子社（さだみこのやしろ）」、『延喜式』（927年）では出雲二宮と称され「佐陀大社」と記されています。現在は、国引き神話にみえる「狭田の国」の祭神佐太大神をはじめ12柱の神々が祀られています。

佐太神社の名宝鑑賞席

隣接する佐太神社の社宝の中から随時展示しています。



舞楽面 陵王（県指定文化財）



色々威五十八間筋兜

ユネスコ無形文化遺産・重要無形民俗文化財

「佐陀神能」を映像で紹介

佐太神社の御座替祭で舞われる佐陀神能は、17世紀初頭に能の要素を取り入れて確立されたと伝えられています。2011年11月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

館内で佐陀神能の映像をご覧いただけます。



佐陀神能「大社（おおやしろ）」



鹿島歴史民俗資料館

交通アクセス

- バス JR松江駅より「恵曇」「古浦」「片句」行き、佐太神社下車徒歩2分
- 車 山陰道松江西ランプより車で30分
駐車場15台、隣接駐車場もあり

利用案内

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

入館料：一般・大学生300円（250円）
高校生以下無料

※（ ）内は10人以上の団体料金

休館日：毎週月曜日（祝日・休日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）

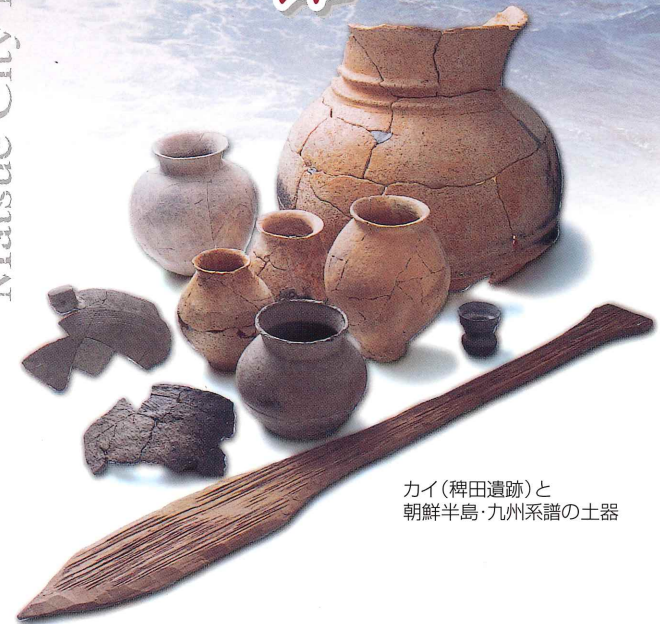
松江市立鹿島歴史民俗資料館

〒690-0803 松江市鹿島町名分1355-4
TEL/FAX 0852-82-2797

<http://www1.city.matsue.shimane.jp/bunka/bunkazai/shiryokan/kashimarekiminn/kashimarekiminn.html>

Matsue City Kashima Historical Folklore Museum

松江市立 鹿島歴史民俗資料館



カイ（稗田遺跡）と
朝鮮半島・九州系譜の土器

『出雲国風土記』が伝える 古代狭田の国を紹介

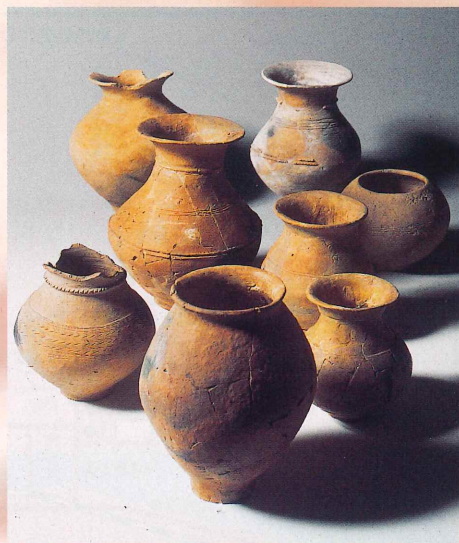


島根半島の中ほどに位置する鹿島地域は『出雲国風土記』国引きの章にみえる「狭田国」にあたります。この狭田の国は、原始・古代から海上交通を利用した対外交渉の舞台となり、他地域から運び込まれた文物が数多く出土しています。こうした文物を通して、海上交通の重要な地であるという立地を生かし、積極的に他地域と交流した先人のいとなみを紹介します。



第1展示室

左にみえるのは、縄文時代前期の佐太講武貝塚(国史跡)の8mにおよぶ貝層はざり断面



古浦砂丘遺跡出土土器(県指定文化財)
渡来系の形質をもつ弥生前期人の集団墓地に供えられた土器(弥生時代前期)



古浦砂丘遺跡出土貝輪(県指定文化財)



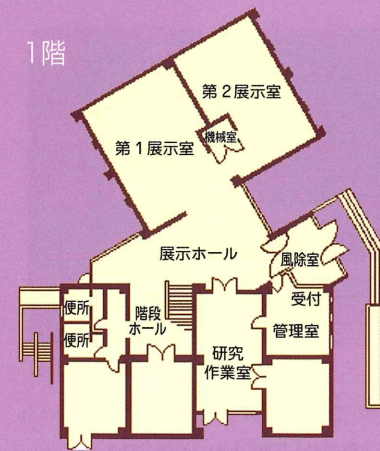
奥才古墳群出土宝器類(古墳時代前期)

古墳時代は、さまざまな文物が流通した時代です。青銅鏡や石製の宝器類をはじめ、多くの遺物がこの地にもたらされました。

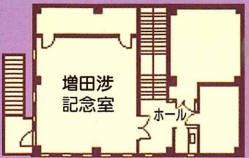


稗田遺跡出土
準構造船材
(弥生時代後期から古墳時代前期)

1階



2階

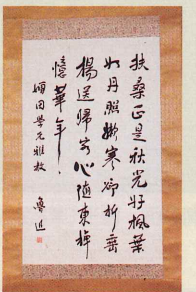
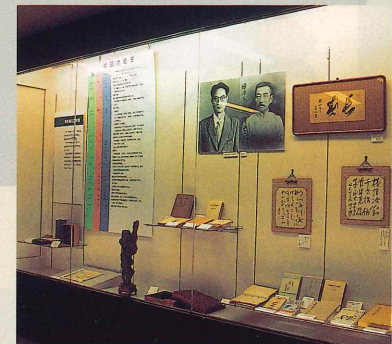


館内図

旧鹿島町の歴史資料の保存・公開を目的として1987年に開館しました。鹿島地域の歴史を紹介するほか、年1回の特別展と企画展を開催しています。

増田涉記念室

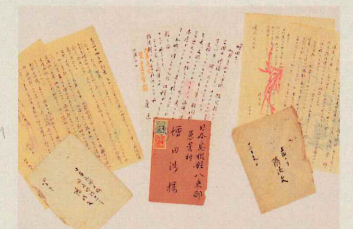
中国の文豪魯迅に師事した松江市鹿島町出身の中国文学者増田涉の経歴、著作、魯迅との友情を示す資料を展示しています。



魯迅が増田に贈った送別の詩



『大魯迅全集』全7巻
増田が出版責任者となり1937(昭和12)年刊行されました。



魯迅の手紙
上海の魯迅と鹿島町の増田の間で文通が続けられました。